

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第23号

令和元年12月発行

第16回東成区ガレッジセールに104店出店、2370人が来場！！ 廃棄物減量等推進員と地域が一体でガレッジセールを開催



推進員の皆さん揃って記念撮影

令和元年11月3日(日)東成区東中本公園において、3Rの「リユース」の体験を目的とした東成区ガレッジセールが開催されました。

今年度で16回目となるガレッジセールは、晴天に恵まれ、東中本連合の三谷会長の開会宣言で開会。この日を楽しみにしていた104店の出店者と2370人もの来場者が、リユース品の買い物のやり取りを楽しんでおられました。

当日は、推進員の皆さんが早朝から会場設営や出店受付、安全対策、駐輪場対策等、長時間にわたりスタッフとして運営に従事し、会場内では、買い物以外にも今回初めての取組みとなる食品ロス減量を目的とした「フードドライブ」、「分別クイズ」や「絵合わせゲーム」、また「サイコロを振ってリサイクル景品



来場者で賑わう会場



フードドライブ



分別クイズと絵合わせゲーム



リサイクル景品交換

を当てよう」などたくさんの催しが行われ、幼児から大人までたくさんの方に参加いただき大変盛り上がりしました。当日従事いただいた推進員の皆さんどうもお疲れ様でした。

令和元年度廃棄物減量等推進員施設見学会を開催

使用済みトレーの選別工程を見学して、ごみ分別意識がUP！



廃棄物減量等推進員の皆さま（株）エフピコ西宮選別センター



エフピコの新矢さんから説明を受ける推進員の皆さま

エフピコの豆知識

- ・「トレーからトレーへ」 循環型リサイクルを世界で初めてスタート
- ・リサイクルによって30%のCO₂低減
- ・エフピコ製品には「エフピコ」マークを刻印

令和元年11月29日(金)兵庫県西宮市の(株)エフピコ西宮選別センターにおいて、廃棄物減量等推進員の東成区・生野区の区代表および連合代表を対象にした施設見学会を開催しました。

見学会に際して西川課長代理から「今年大阪市ではG20が開催され、海洋プラスチックごみの問題が議題に上がるなど、プラスチックごみの適切な分別、削減が早急に取り組むべき課題となっている。普段の生活の中で環境のために私たちに何ができるのかを本日の施設見学会を通して知識を深め、今後の推進員活動に役立ててくださいますようお願い致します」とあいさつしました。

施設見学会では、(株)エフピコ西宮選別センターの新矢さんから事業概要ならびに施設の説明を受けました。(株)エフピコ西宮選別センターでは、関西一円のスーパーマーケットから回収されてくる透明容器を近赤外線によって素材ごとに識別・分類しています。また回収された発泡スチロール製のトレーは、作業員の手作業で再生できないトレーを取り除き

白色トレーと色・柄つきトレーに選別しています。実際に各工程を見学して、リサイクルに適さないものがたくさん混ざっていることに驚くとともに、改めて適切な分別の必要性が実感できました。工程見学のあと、廃棄物減量等推進員の皆さまからは、様々な質問や意見が出され、非常に有意義な見学会となりました。

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

